

平成30年度

印旛地区教育研究会総合的な学習研究部総会要項

平成30年5月8日(火)

会 場 佐倉市立印南小学校

- 1 開会のことば
- 2 研究部長あいさつ
- 3 議長選出並びに書記任命
議長 (先生) 書記 (先生)
- 4 報告事項
 - (1) 平成29年度事業報告
 - (2) 平成29年度会計決算報告
 - (3) 平成29年度会計監査報告
- 5 協議事項
 - (1) 平成29年度事業報告・会計決算および会計監査報告について
 - (2) 平成30年度活動方針並びに事業計画について
 - (3) 平成30年度会計予算案について
 - (4) その他
- 6 新旧役員あいさつ
- 7 報告
各分会より (各分会長)
- 8 連絡事項
 - ・ 8月22日(水)の研究集会について
 - ・ 11月未定日 研修会について
- 9 その他
- 10 閉会のことば

平成29年度事業報告

【総合的な学習】研究部

日程	計画	内 容	方法	成果	備 考
月 日	事業名等		会場・発表者	参加人数等	指 導 者
4月25日(火) 15:00~16:30	役員会	総会資料の検討 総会準備	八街北中学校	9	
5月9日(火) 13:30~14:30	研究部総会	28年度事業報告 29年度事業計画	酒々井中学校	40	
8月2日(水) 9:00~12:00	研修会	生活科・総合的な学習合 同研修会	千葉市民会館	40	早稲田大学 鈴木亮太先生
8月4日(金) 14:00~16:30	役員会 研修会	印教研集会にむけ 提案資料検討	プリミエール 酒々井	15	
8月17日(木) 9:30~16:30	印教研集会	提案, 研究協議 2部会加良部小学校 1部会染井野小学校 講 演	プリミエール 酒々井	62	玉川大学教育学部 寺本潔先生
12月7日(木) 13:30~16:30	研修会	授業研修会参観	八街北小学校	60	中央小学校 中山直子先生
2月22日(木) 15:00~16:30	役員会	今年度の反省 次年度の計画	八街北中学校	11	

平成29年度会計決算報告

1. 収支の部

(単位：円)

項目	収入総額	支出総額	残高	備考
総額	266,000	266,000	0	

2. 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差高	備考
研究部費	266,000	266,000	0	
雑収入	0	0	0	
合計	266,000	266,000	0	

3. 支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差高	備考
謝金	100,000	85,000	15,000	講師謝礼, 会場使用料, 手土産代, 研修会開催費
旅費	10,000	9,000	1,000	研修会視察補助等
資料費	130,000	139,213	-9,213	会報作成代, 提案者・報 告者資料代, インク代
通信運搬費	16,000	26,588	-10,588	郵送料, 切手代
その他	10,000	6,199	3,801	茶菓代, 講師接待等
合計	266,000	266,000	0	


会計監査報告

平成29年度印旛地区教育研究会総合的な学習研究部の決算及び諸表簿について、平成30年2月22日に会計監査を実施したところ、下記の通りでしたので報告します。

記

- 1 諸表簿の記載は明確で、証拠書類もよく整っている。
- 2 支出は、各項目とも妥当と認められる。

平成30年 2月22日

監事 丸山章 

平成30年度 印旛地区教育研究会 総合的な学習研究部

1 研究部の目的

研究部活動を通し、印旛地区の総合的な学習の発展と部員の資質向上に寄与する。

2 研究テーマ

『深い学びをめざした探究的な学習の創造』

3 テーマ設定の理由

新学習指導要領で示された目標や児童生徒に望む力は、身につけた知識や技能を実社会の様々な場面で直面する課題に活用することのできる能力となる国際標準の学力を求めている。それはグローバル化された国際社会を歩むもととなり、まさに私たちが求める「生きる力」に他ならない。また、総合的な学習の時間の目標としては探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指すところがある。特に、実社会や実生活の中から問いを見いだし、積極的に社会に参画しようとする態度を養う態度を育成するともある。

新学習指導要領で求められていることは「主体的・対話的で深い学び」である。「総合的な学習の時間」では、教科等で得たそれらの力を問題解決や課題解決の中で自らが主体者となって、他者と協働して取り組んだり、より良い解決とは何かを追求する中で、ものの価値や自己の生き方へ発展できるよう探究的な学習の創造をめざしている。これはまさに「主体的・対話的で深い学び」であると考え。ベースとなる力を基にして、さらに学びをしていく中で新たな力が備えられ、学習の仕方が分かり、いわば“どうやって学ぶか”につながっていく。これが今後求められる「深い学び」を身につけるために必要な学習となっていくのである。

探究的な学習の学習過程である“①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現”もこれらの培った力が互いに作用し、働く中で成立していくものである。

児童生徒の一人ひとりが個性を発揮し、学び方を身につけ、問題解決や探究的活動に主体的に取り組むための課題は一朝一夕には解決されない。自校で指導を進めていく中で解決を図るだけでなく、他校との連携や情報交換も生かし、印旛地区の取り組みなどの活動を今年度も大切にしていきたい。

4 研究方法

○印旛地区各校における総合的な学習への取り組みの概要や最新の情報を把握し、資料として配付する。

○先進的な取り組みを参観・紹介する機会や講演会を行い、部員の研鑽に寄与する。

平成30年度事業計画（案）

日程	計画	内 容	方法	成果	備 考
月 日	事業名等		会場・発表者	参加人数等	指 導 者
4月25日(水) 15:00～16:30	役員会	総会資料の検討 総会準備	八街中学校		
5月8日(火) 13:30～15:00	研究部総会	29年度事業報告 30年度事業計画	印南小学校		
8月1日(水) 9:00～12:00	研修会	生活科・総合的な学習合 同研修会	印旛教育会館		
14:00～16:30	役員会	印教研集会にむけ 提案資料検討	プルミエール 酒々井		
8月22日(水) 9:30～16:30	印教研集会	提案, 研究協議 1部会寺崎小学校 5部会吉岡小学校 講 演 (未定)	プリミエール 酒々井		
11月 未定 13:30～16:30	研修会	授業研修会参観 講演会参加	染井野小学校		
2月27日(水) 15:00～16:30	役員会	今年度の反省 次年度の計画	八街中学校		

平成30年度会計予算（案）

1. 収支の部

(単位：円)

項目	収入総額	支出総額	残高	備考
総額	266,000	266,000	0	

2. 収入の部

(単位：円)

項目	前年度決算	本年度予算	差高	備考
繰越金	0	0	0	
研究部費	266,000	266,000	0	
雑収入	0	0	0	
合計	266,000	266,000	0	

3. 支出の部

(単位：円)

項目	前年度決算	本年度予算	差高	備考
謝金	85,000	85,000	0	講師謝礼, 会場使用料, 手土産代
旅費	9,000	9,000	0	研修会視察補助等
資料費	139,213	140,000	787	会報作成代, 提案校資料 代, インク代
通信運搬費	26,588	26,000	-588	郵送料, 切手代
その他	6,199	6,000	-199	茶菓代, 講師接待等
合計	266,000	266,000	0	

平成30年度総合的な学習研究部役員（案）

役職名	氏名	勤務校	担当
研究部長	林 幸史	八街市立八街中学校	総括 県総合
副部長	吉田 卓次	佐倉市立印南小学校	印教研（主）
副部長	石川 一義	四街道市立中央小学校	会報 県事務局
事務局長	合田 明生	八街市立八街北小学校	庶務（主）
事務局	小林 寛史	印西市立西の原小学校	庶務（副）
事務局	野崎 雄一	成田市立加良部小学校	庶務（副）
事務局	戸田 大輔	四街道市立山梨小学校	会計
事務局	藪 圭士朗	四街道市立吉岡小学校	会報（副）
理事	丸山 章子	佐倉市立佐倉小学校	監査

部会	部長	副部長	副部長
1 部会	吉田卓次（印南小）	中村千草（寺崎小）	
2 部会	船越大志（大須賀小）	野崎雄一（加良部小）	小野 哲（富里北中）
3 部会	小林寛史（西の原小）	斉藤睦雄（いには野小）	小谷裕之（大山口小）
4 部会	篠宮 翔（八街南中）	下道翔太（八街中央中）	夏井瑞々玉（実住小）
5 部会	田村真弓（栗山小）	林知加子（四街道西中）	

【輪番制の係】

係		年度	28	29	30	31	32	33	34	35
5月総会	議長・書記		4	5	4	3	2			
	駐車場		5	1	5	4	3			
8月集会	司会・記録		1	2	1	5	4			
	駐車場		2	3	2	1	5			
	提案①		4 八街北中	2 加良部小	5 吉岡小	2	4			
	提案②		3 小林小	1 染井野小	1 寺崎小	3	5			
秋の研修会会場			3 高花小	4 八街北小	1 染井野小	5	2			

※秋の研修会を30年度より輪番の中に入れることにより、一昨年度提示のものと変更があります。

印旛地区教育研究会 総合的な学習研究部規約

第1条 (名称)

この研究部の名称は、印旛地区教育研究会総合的な学習研究部とする。

第2条 (目的)

研究部活動を通し、印旛地区の総合的な学習の発展と部員の資質の向上に寄与する。

第3条 (活動内容)

- 1 研究部の目的に従い、研究会・講演会等を開催する。
- 2 他の研究部や諸機関との連携を推進する。
- 3 研究部の目的を達成するために広報活動を行う。

第4条 (組織)

- 1 研究部に次の機関を置く。
研究部総会・役員会
- 2 研究部総会は出席者をもって構成し、年1回開く。研究部総会では次の事項について協議する。
規約に関すること、役員に関すること、事業計画及び経過に関すること、予算及び決算に関すること、研究に関すること、その他必要なこと。
- 3 役員会は、研究部長、研究副部長、事務局員及び理事・各部会研究部長で構成する。
- 4 役員会は必要に応じて開き、次の事項について協議する。
研究部総会の議題及びその内容に関すること、研究部の運営に関すること、その他、必要なこと。

第5条 (役員)

- 1 研究部に次の役員を置く。
研究部長1名 研究副部長若干名 事務局長1名 事務局員若干名。理事若干名。
- 2 役員の任期は1年とするが再任を妨げない。
- 3 研究部長、研究副部長は総会で選出される。研究部長は事務局員を委嘱する。
研究部長、研究副部長、事務局経験者を理事(監査)とする。

第6条 (会計)

- 1 経費
この研究部の運営経費は研究部費をもって当てる。
- 2 会計年度
この研究部の会計は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

附則 1 この規約は平成27年4月1日から施行する。